

企画展

松平家ゆかりの文化財

戦国時代、蒲郡に本拠地があった竹谷松平家・形原松平家・五井松平家に関する展覧会です。初公開の資料を多数出品します。



形原松平家伝来の具足（個人蔵）



五井松平家当主の古写真（個人蔵）



竹谷松平清宗画像（天桂院蔵）

入場
無料

7月17日土～8月29日日

特別展示室

上ノ郷城の「御城印」ができました

と き 7月17日土～

価 格 300円

こすると
ミカンの香りが
します。



竹島水族館
Aquarium
☎ 68-2059

館長の
ひつりい



小林 龍二

先日出版した本の中に、若かりし頃の奮闘や葛藤、怒りや悲しみ、不安や絶望などさまざまなことを思い返しながら盛り込んで書いたのですが、仕事を始めて間もない頃は、私に限らず、仕事内容がイメージと違ったり、対処できる範囲を超えることが次々に降りかかったりで、思わず逃げだしたくなることも多いと思います。なんでも思うままに言うことを聞いてくれる後輩もいた学生の最高学年から、一気に立場が変わり一番下っ端の何もわからない社会人になるのですからそりゃそうです。私なんかは水族館から逃げ出す決断や勇気すらない度胸ナシの落ちぶれ者で、毎日「未確認飛行物体のようなもの」が墜落してきてこの弱小水族館が無くなかないかな」と他力本願逃亡妄想をしていました。



水の中なら涙がバレない！？
ナミダクロハギ

なわず、やりたいこともやれない毎日。もう辞めたい。明日辞めたい。しかし仕事が終わると、その足でそのまま海へ行きボーっと夕日の竹島を眺めると、なんだかとてもスッキリしたり、気持ちが落ち着いたり、もう少し辞めずに頑張ってみようとか、よしまた明日からだ、という気持ちになりました。海は偉大。これがもし山だったら何だかどうにも蚊に刺されるだけでしつくりせず、おまけにへびも出てきたりして大変。蒲郡に海があり良かった、救われたと思うところですよ。

新しい環境に行き詰まったら、海を見てボーっとするのもいいですよ。ついでに水族館にも立ち寄ってみるのも良いですよ。